

# 地域交通の取組状況及び共創モデル実証運行事業の採択について

令和6年9月時点

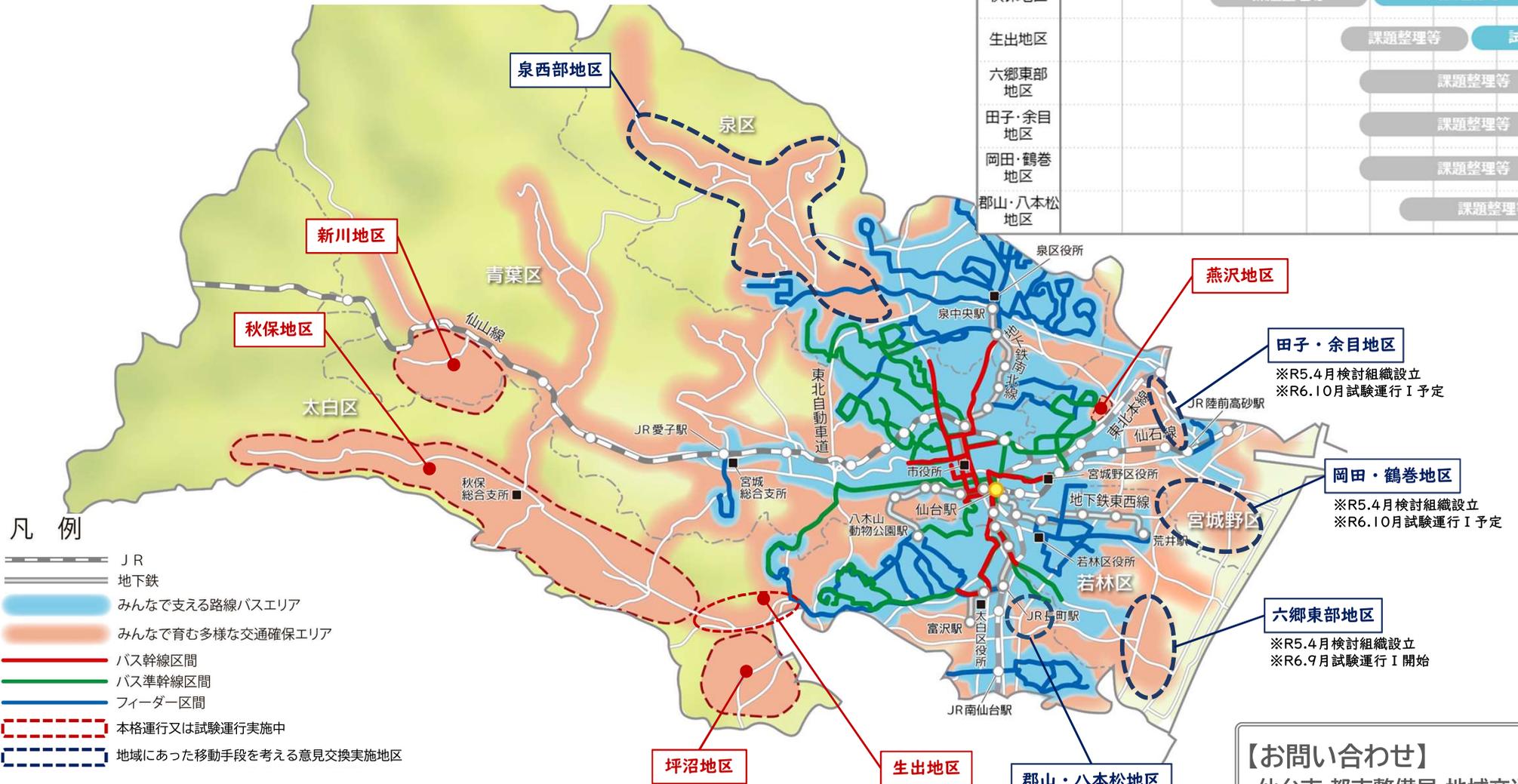
資料3-1

■本市では「みんなで育む多様な交通確保エリア」を基本とし、地域が主体となった移動手段の確保に向けた取り組みを支援しております。令和3年度の燕沢地区の本格運行を始め、今年度は新たに4地区での試験運行開始を予定しており、市内9地区で地域交通が導入されます。

■六郷東部地区、田子・余目地区、岡田・鶴巻地区及び郡山・八本松地区の4地区に関しては、国が実施している令和6年度共創モデル実証運行事業に採択され、持続可能な移動手段の確保に向け取り組んでおります。

## ▼各地区の経過

地区名	～H29年度	H30年度	H31年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
燕沢地区		課題整理等	試験運行等	本格運行					
坪沼地区		課題整理等			試験運行等	本格運行			
新川地区				課題整理等	試験運行等	本格運行			
秋保地区			課題整理等		試験運行等	本格運行			
生出地区					課題整理等	試験運行等			
六郷東部地区						課題整理等	試験運行等		
田子・余目地区						課題整理等	試験運行等		
岡田・鶴巻地区						課題整理等	試験運行等		
郡山・八本松地区						課題整理等	試験運行等		



- 凡例
- JR
  - 地下鉄
  - みんなで支える路線バスエリア
  - みんなで育む多様な交通確保エリア
  - バス幹線区間
  - バス準幹線区間
  - フィーダー区間
  - 本格運行又は試験運行実施中
  - 地域にあった移動手段を考える意見交換実施地区

元図：公共交通ネットワーク（地域公共交通計画）を加工

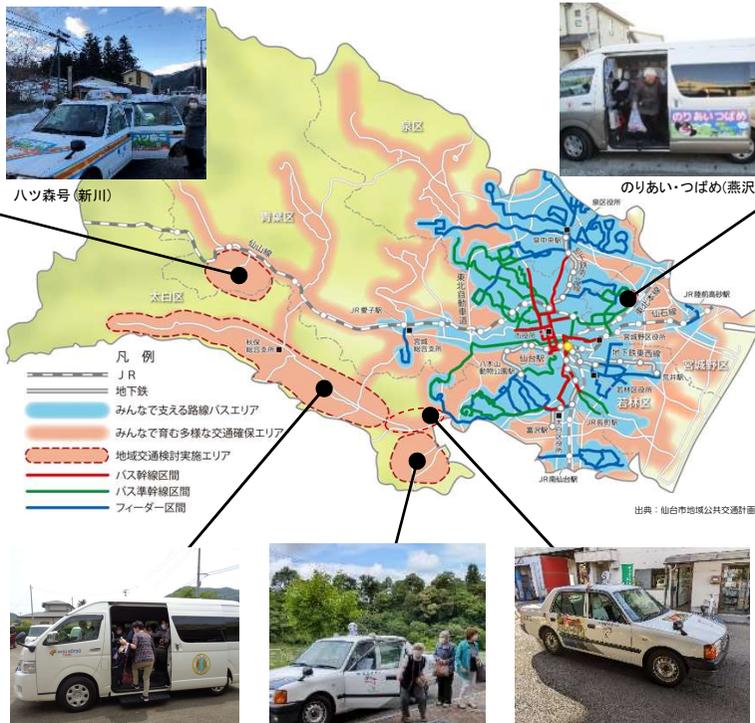
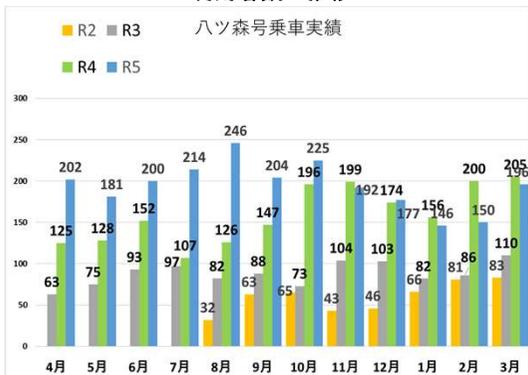
【お問い合わせ】  
 仙台市 都市整備局 地域交通推進課  
 TEL:022-214-8359

# 運行実績 (R5年度実績)

## ◇新川地区【本格運行】

- ・運行形態：デマンド運行  
(時刻表あり/区域外に乗降場所あり)
- ・運行日：平日(7便/日)、土曜(2便/日)
- ・乗合率：1.9人/便(目標:1.2人/便)
- ・利用者数：2,333人(8.1人/日)
- ・運行経費：13,574,000円、運賃収入1,804,400円
- ・収支率：13.3% (目標:10%)

利用者数の推移



ぐるりんあきう(秋保)

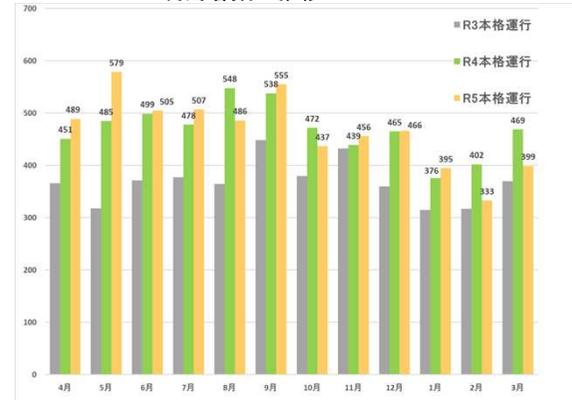
つぼめ号(坪沼)

おいでもん号(生出)

## ◇燕沢地区【本格運行】

- ・運行形態：定時定路線(時刻表・停留所あり)
- ・運行日：月水金(夏季8便/日、冬季6便/日)
- ・乗合率：5.6人/便(目標:4人/便)
- ・利用者数：5,607人(39.8人/日)
- ・運行経費：5,889,300円(年間)、運賃収入：1,682,100円
- ・収支率：28.6% (目標:20%)

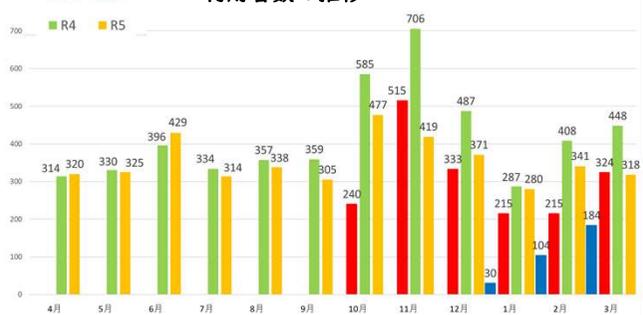
利用者数の推移



## ◇秋保地区【実証運行(R5.4~R6.3)】

- ・運行形態：デマンド運行  
(時刻表なし/区域外に乗降場所あり)
- ・運行日：平日(予約時)
- ・乗合率：1.6人/便(目標:1.2人/便)
- ・利用者数：4,237人(17.4人/日)
- ・運行経費：9,334,230円、運賃収入：1,654,010円
- ・収支率：17.7% (目標:10%)

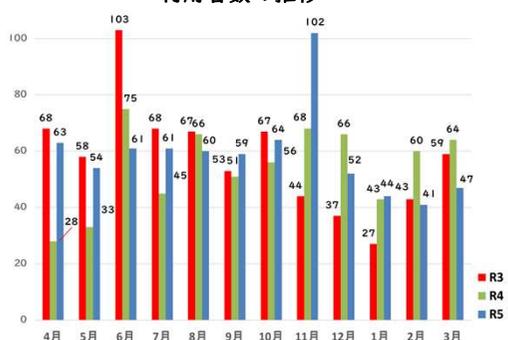
利用者数の推移



## ◇坪沼地区【本格運行】

- ・運行形態：デマンド運行  
(時刻表あり/区域外に乗降場所あり)
- ・運行日：平日(8便/日)
- ・乗合率：1.4人/便(目標:1.3人/便)
- ・利用者数：708人(3.8人/日)
- ・運行経費：2,063,700円、運賃収入：295,400円
- ・収支率：14.3% (目標:10%)

利用者数の推移



## ◇生出地区【試験運行 I ②(R5.10~R6.3)】

- ・運行形態：デマンド運行(時刻表あり)
- ・運行日：平日(7便/日)
- ・乗合率：1.5人/便(目標:1.2人/便)
- ・利用者数：588人(5.3人/日)
- ・運行経費：1,656,400円、運賃収入：224,100円
- ・収支率：13.5% (目標:試験運行 I 5%、本格運行10%)

利用者数の推移

